

広報

にしきが

2009(平成21年)



9月号 47号

今月の内容

銀河ホール地域演劇祭	2~3P
各地区で敬老会	4P
秋の運動会	5P
出産育児一時金が変わります	6P
まあづり基本条例をつくる会報告	6P
西和賀産業再生の取り組み	7P

■8月29日・湯田中学校運動会。伝統の聖火が会場に灯されました。
(関連5ページ)

第17回

銀河ホール地域演劇祭



9月5日と6日の2日間、西和賀町文化創造館銀河ホールを会場に、第17回銀河ホール地域演劇祭が行われました。

この演劇祭は、平成5年の第8回国民文化祭いわて93民話劇部門の会場に、同年に完成した銀河ホールが選ばれたことが始まりで、それ以来毎年行われています。

地域演劇祭への出演団体は、この17年間でべ61団体に及びます。全



実行委員会会長を務める町長の柁^きで開幕

国各地で地域に根ざした活動をしている団体が出演しています。

今回は盛岡市の「演劇集団九月とアウラー」、大阪市の「劇団大阪」のほか、地元西和賀町の「劇団ぶどう座」、さらに今回は町内や隣の横手市在住者などによる高齢者劇団「元氣座」も出演、全4団体による演劇が上演され、両日とも銀河ホールは満席になりました。

銀河ホールは、もともと演劇専用ホールとして建設されました。「町の芝居小屋」として、著名な演劇関係者からも高い評価があり、町民も含めて舞台芸術発表の拠点施設になっています。

◆演劇集団九月とアウラー(盛岡市)

結婚の申し込み

作/チエーホフ
脚色/アウラー・プロポーズ大作戦・作戦司令部
演出/浅沼昌弘



大げんかでプロポーズどころではない?



客席から演劇がスタート



やっとウェディングドレス姿に

時は現代、場所は盛岡市。林キヨシは長山アケミにプロポーズをするため、長山家に出かけます。長山家では、アケミの母から「キヨシさんにもらってほしかった」と告げられ、トントン拍子で話が進み、うな霽困気になります。アケミと話をするうちに「駅裏のあの土地はうちの土地」「うちの馬のほうが良い馬」など、つまらないこととていついキヨシとアケミは大げんかをしてしまいます。キヨシのおばさんやアケミの母も巻き込んだ騒動の末、キヨシは、緊張と興奮のあまり心臓発作を起こしてしまいます。ロシアの作家、アントン・チェーホフの名作を現代風にアレンジし、せりふも盛岡弁に書き直した、ひと味違った仕上がりでの演劇。

◆劇団大阪(大阪市)

闇に咲く花

作/井上ひさし

演出/熊本一



死んだはずの健太郎が復員



戦犯容疑をつきつけられ健太郎は健忘症に



逃げも隠れもせず堂々と「僕は正気です」

◆劇団ぶどう座 (西和賀町)

百万ドル

作・演出／川村光夫

舞台は戦後の湯田村。ある日、猟をしているうちに、山の中で不思議なものを見つけた猟師。落下傘のようなものがついているから空から落ちてきたに違いない。やれ風船爆弾だ、やれ宝物だ、いやアメリカの秘密兵器だと大騒ぎ。

調べるうちに、その物体には紙が貼ってあり、警察に届けると100万ドルもらえると言われていると書いてあるといひます。高額報酬がもらえるという「宝物」を巡り、村は色めきたちます。猟師の家では娘の晴れ着を買ってやろう



アメリカ兵が「宝物」を回収していきます



「宝物」の噂話が村に広がります



エンディングは「川尻青年団の歌」

と思ひ立ち、また酪農家はその報酬を使つて「牛乳公社」を作ろうと発案。そうこうしているうちに、いよいよ猟師に警察からの呼び出しが来ます。猟師は報酬を包む大きな風呂敷を持つて警察に向かひます。

果たして本当に報酬はもらえるのでしょうか。

作者の川村光夫さんが53年前に書いた作品。来年で創立60周年を迎える劇団ぶどう座の初期の作品です。挿入歌で使われた川尻青年団の歌は、高橋喜平さんの作詞、川村太郎さん作曲で、当時の地域の青年たちが実際に歌っていた歌です。

◆高齢者劇団元氣座 (西和賀町)

いつてらっしゃい 気をつけて

作／高橋純 演出／中野健一



「しのぶ会」で弔辞を述べる教え子たち



マサジの生前葬が始まりました

生前葬がなぜか結婚式の雰囲気

舞台は葬式の会場。「山田一郎先生をしのぶ会」。恩師の死を悼み、かつての教え子たちがそろい、弔辞を読みました。しかし弔辞や弔電はしめつぽくていかん、と先生を歌で送ります。「数えの百だば大往生だ。うらやましいなや」旧友との話に花を咲かせるうちに、生きているうちに葬式を挙げる「生前葬」をしてどうかという提案が。「いつ死ぬかわからないのに予約などできるか」と言つマサジほか一同ですが、「弔辞も自分で納得できるよに何度でも書き直せます」と結局マサジの生前葬を行うことに。その席で、それぞれの書いた「自分の弔辞」を読むことになりました。



健太郎の遺品の野球ボールを手にする公磨

昭和22年夏、東京神田の愛敬稲荷神社境内。神社の神主、公磨は空襲で焼け残った神楽堂にバラックを建て、5人の戦争未亡人とお面工場を続けていました。ある日、戦死した息子・健太郎の親友、稲垣が復員。稲垣と健太郎は中学時代の名バッテリーで、健太郎はプロ野球のピッチャーでした。思い出話に弾むある日、なんと死んだはずの健太郎が復員。公磨たちは喜びに沸きます。その幸せもつかの間、健太郎の身辺を嗅ぎ回る男が現れます。男はGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)の特務で、健太郎にC級戦犯の容疑をつきつけます。戦地グアムで現地民を野球ボールで虐待…。実際は、現地民とキャッチボールを楽しむ、相手が取り損なつて額に当たっただけ。シヨックで記憶を失つ健太郎。しかしGHQの追求は続きます。

公演後は合評・討論会



大型劇団の演出を交えての合評会

6日の2団体の公演後、Uホール2階で合評討論会が行われて進橋部を招いて、東京都劇団「前進座」文芸部を招いて、本英治さん合評会では、演感や改善点など、活発な意見交換が行われました。

各地区で盛大に敬老会

対象者は1775人

長年にわたって家族や地域を支えてきたお年寄りのみなさんに感謝し、その長寿を祝う敬老記念式典、祝賀会が町内各地で行われました。

町内では8月20日に行った長瀬野地区がいちばん早く、9月21日の敬老の日までに光寿苑、清水苑、ぶなの園を含む全31会場で行われました。

記念式典、祝賀会はそれぞれの地区が中心となって行われており、喜寿（77歳）と米寿（88歳）、そして99歳以上の人には町から記念品を贈り、お祝いしています。町が補助対象としている昭和10年4月1日以前に生まれた75歳以上の人は、男性が665人、女性が1110人で合計1775人。



小繫沢地区敬老会のようす



記念品を受け取る
チエノさん

このうち喜寿の人が158人、米寿50人、90歳から99歳の人が191人、100歳以上の人が12人です。対象者の数は、昨年に比べて87人増えました。

●小繫沢地区でも盛大に
30人の敬老対象者がいる小繫沢地区の敬老会は9月8日、小繫沢公民館で行われました。お祝いに駆けつけた町長は「高齢化が進む昨今、これまで精進してくれた高齢者がさみしい思いをする町は絶対によくない。皆さんから知恵を拝借し、お年寄りも若者も子どもたちも、誰もが希望を持てる町にしたい」と祝辞を述べました。また、昨年11月に100歳を迎えた高橋チエノさん（写真）をはじめ、喜寿、米寿、90歳以上の人に記念品を贈呈しました。

乾杯のあとには、川尻小学校に通う地元の小学生も会場にお祝いに訪れ、「湯田みかぐら」などを盛り上げました。

会場別の75歳以上人数

（保健福祉課調べ 単位：人）

地区名	該当者数			左のうち			
	計	男	女	喜寿	米寿	90~99歳	100歳~
具 沢	66	32	34	5	0	3	0
若 畑	62	26	36	4	1	6	0
川 舟	117	52	65	14	2	12	0
長瀬野	66	25	41	5	1	6	1
泉 沢	68	26	42	6	3	5	1
弁 天	21	11	10	2	0	0	0
猿 橋	49	19	30	3	1	5	0
太 田	85	33	52	7	1	4	2
鍵 飯	26	9	17	1	1	2	0
前 郷	78	29	49	9	5	5	1
新 町	106	37	69	10	2	15	0
大 野	51	20	31	5	1	8	0
東大野	31	12	19	5	1	1	1
ぶなの園	50	11	39	1	3	22	1
左 草	24	9	15	3	3	1	0
下 前	41	18	23	5	2	5	0
湯 田	92	37	55	9	1	12	1

地区名	該当者数			左のうち			
	計	男	女	喜寿	米寿	90~99歳	100歳~
清水ヶ野	19	8	11	1	0	2	0
間 木 野	22	7	15	1	0	1	0
湯 本	87	26	61	5	4	6	0
槻 沢	31	13	18	1	1	0	0
湯 之 沢	35	15	20	9	0	6	0
川尻一区	67	27	40	5	3	1	0
川尻二区	91	32	59	7	1	15	1
上 野 々	89	33	56	11	1	4	0
耳 取	41	10	31	9	1	4	0
草 井 沢	10	5	5	3	0	0	0
鷺 之 巣	6	2	4	2	0	0	0
湯 川	39	14	25	2	3	1	0
小 繫 沢	30	10	20	4	1	2	1
新 田 郷	95	37	58	4	2	14	0
柳 沢	29	12	17	0	0	5	0
光 寿 苑	51	8	43	0	5	18	2
合 計	1,775	665	1,110	158	50	191	12

スポーツの秋

秋の運動会

湯田中学校

湯田中学校では8月29日に町内の小中学校では今年最後の運動会が行われました。またせんだん保育所では9月5日に、新町保育所と湯本保育園では12日、川尻保育園では13日に、それぞれ運動会が行われました。地域の皆さんや保護者の声援を受けながら、生徒や園児たちは一生懸命演技を行いました。(川舟保育所では10月3日に親子運動会を予定しています)

前日までの悪天候で、当日の空模様も心配されました。しかし朝には雨が上がり、校庭の水たまりの整備が間に合いました。今年「Challenge」限界への挑戦」をスローガンとして掲げました。開会にあたり、大森正志校長は「今日は、それぞれの活動目標に向けたこれまでの取り組みの成果を十二分に発揮する時です」と激励のあいさつをしました。紅軍と青軍に分かれて競った運動会。激戦の末、今年も青軍が勝利。昨年の敗北の雪辱を果たしました。



開会式で聖火台に点火



息を合わせて大縄跳び

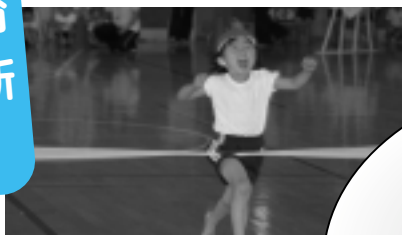


接戦を制するのはどっち!?

新町保育所



元気よく選手宣誓



テープを切ってゴールイン



一生懸命走ります



お天気レース。何が出るかな

せんだん保育所



がんばるぞ!オー!



ゴールに向かってまっしぐら

各保育所・
保育園でも
元気いっぱい!!

湯本保育園



かわいらしい花笠音頭



赤と白、どっちが多い?

10月から 出産育児一時金と 保険証が変わります

国の緊急の少子化対策の一環で、安心して出産をしていただくための医療保険制度の暫定措置として、出産育児一時金が改正されます。

■支給額が4万円引き上げ

平成21年10月1日から平成23年3月31日までの出産は、出産育児一時金の支給額が4万円引き上げられ、原則39万円となります。産科医療補償制度に加入する病院などで出産すると42万円が支給されます。

■直接支払制度が行われます

出産時に支払う準備金ができるだけ少なくてすむよう、平成21年10月から「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度」が始まります。これは、出産のため入院する時に「保険証」を病院などの窓口で提示すると、かかった出産費用に出産育児一時金をあてる

ことができるよう、原則として医療保険者（町や協会けんぽなど）が出産育児一時金を病院などに直接支払う仕組みです。

出産育児一時金が医療保険者から病院などに直接支払われることを望まない場合は、出産後に医療保険者から受け取る従来の方法を利用することもできます。

この制度が始まると、国保の被保険者が出産した場合は、町が出産育児一時金を病院などへ直接支払います。

■保険証が新しくなります

平成21年10月1日から保険証が新しくカード化になります。

これまでは、一世帯に一枚の保険証を交付していましたが、10月からは一人一枚の保険証を交付します。

保険証が届いたら、世帯内の国民健康保険加入者全員の保険証があるか必ず確認してください。

9月30日まで使用した古い保険証は、10月1日以降に各行政区長を通じて回収します。



問い合わせ先／医療保険室

☎ 85-3414

まちづくり基本条例をつくる会の活動報告②

■第5回

日時：9月1日午後6時30分から

会場：役場湯田庁舎

最初に条例策定のアドバイザーである岩手県立大学の高橋教授から「まちづくり基本条例のつくり方」と題して講話をいただきました。その後、平成19年から活動している「まちづくり基本条例を開く会（以下『開く会』）」の活動内容を参加者に知ってもらうため、開く会の主要メンバーが中心となり「西和賀町に残したいもの・変えたいもの」をテーマに、2班に分かれての模擬ワークショップで意見交換を行いました。

◎県立大学高橋教授のお話

あくまで私案だが、住民組織が白紙から検討する場合の手法を、段階を追って紹介する。

まずは会員同士の理解を深めるため、グループ討議を交えながらの学習会を行い、引き続きグループ討議などによって条例に盛り込むべき項目を検討する。ある程度まとまった段階で骨子案を作り、これを示して広く住民の意見を聴く意見交換会を開く。

寄せられた意見を取り入れながらたたき台を作り、それをもとに行政・議会との意見交換や再度の住民との意見交換を行って意見をもろう。この段階で行政・議会内でも検討を始める。

住民から出された意見を踏まえ、会が素案を作成して町長に提出する。行政側は庁内での検討結果を受け、会と行政・議会との調整を行い、最終的な条例原案を公表。さらに公募するなどして住民の意見を聴き、必要な修正を加え、条例案として議会に提出するという流れになるだろう。

問い合わせ先／政策推進室

☎ 82-3284



ワークショップのようす

最先端の雪利用技術を学ぶ

―元気な産業再生コンソーシアムが北海道研修

にしわが建設会、元気な西和賀ネットワークなど5団体で組織する「西和賀元気な産業再生コンソーシアム」では、農業などに雪を利用しての先進的な取り組みを学ぶため、8月18日から20日にかけて北海道美唄市、岩見沢市、雨竜郡沼田町などを視察しました。参加者は、にしわが建設会から4人、県職員1人、町職員4人の合わせて9人です。

最初に訪れた沼田町は、雪を利用した米貯蔵施設などの先進的な取り組みで知られる町です。町では平成20年度から「沼田式雪山センター」の運用がスタート。1万トン規模の雪山をパーク（木の樹



雪山センターの説明を聞く参加者

皮)でおおって保存し、菌床シイタケ施設やいちごの栽培施設に定期的に運搬して利用しています。参加者は、パークを利用してメリット、デメリットや、施設の構造等について興味深く質問をしていました。

美唄市では、雪利用の米穀貯蔵施設や野菜集出荷場などJAの施設を主に見学しました。市では、民間を中心にも多くの施設で雪エネルギーを活用しており、雪利用の可能性の高さを知らされました。

最後に訪問した岩見沢農業高校では、雪を利用するさまざまな試験的取り組みを見せていただきました。また、雪研究に取り組んでいる生徒の発表も聞くことができ、参加者はレベルの高い内容に驚いていました。

今回の視察研修で学んだことを参考としながら、コンソーシアムとしての取り組みを今後検討し、雪を貯蔵する実験とその雪を活用する実験を行うことになりました。参加者は、視察先からの支援もいただきながら、いい結果を出せるようにがんばりたいと話していました。

―IBCまつりに参加しました

元気な西和賀ネットワークでは、秋に実施する「西和賀「もっこり」山の感謝祭」のPRをかねて、9月5日、6日の2日間に行われた盛岡競馬場オーロパークで行われた「IBCまつり」に参加しました。

まつりでは、西和賀産業公社の「よもぎうどん」と野菜・生花、銀河高原ビール、イワナの塩焼きなどの西和賀町の産物を来場者に提供したほか、秋に行われるイベントの紹介と西和賀町の紅葉の見どころなどを掲載した元気な西和賀ネットワークの情報誌を来場者に配りながら、「ぜひ西和賀町においでください」と呼びかけを行いました。



IBC大塚アナウンサーもうどんを試食

湖のマイスター養成講座開催

「森のマイスター」、「川のマイスター」養成講座に続く第3弾、「湖のマイスター養成講座」が9月12日から13日にかけて行われました。

講座には町内外から18人が参加。1日目には湖の基礎知識を学び、2日目には実際にカヌーやカヤックに乗って錦秋湖の自然観察を行いました。

参加者は、最初は慣れないカヌーの操作にとまどっていました。が、慣れるにつれ、初秋のさわやかな風を受けながら、湖から見るまわりの景色を楽しんでいました。



水面を滑りながら景色を楽しむ参加者

問い合わせ先／政策推進室

☎ 82-3284

スポーツ大会結果

(丸数字は順位を表します。敬称略)

第4回小学校水泳大会

自己ベストを目指しました

8月4日、湯本屋内温泉プールで第4回西和賀町小学校水泳記録会が行われました。

大会結果(優勝のみ)

☆は大会新、◎は地区標準記録突破、【自】は自由形、【平】は平泳ぎ、【背】は背泳ぎ、【バ】はバタフライ

- ◆女子◆**4年25m**【自】岩井マキ(貝沢) 22秒26【平】高橋菜々子(川尻) 36秒58【背】高橋杏美(川尻) 25秒12▼**4年50m**【自】森優花(川尻) 50秒81▼**5年50m**【自】◎高橋華苗(川尻) 41秒82【平】竹澤みさと(湯本) 56秒70【背】◎小林唯華(湯本) 50秒92▼**5年100m**【自】田中風花(川舟) 2分03秒03▼**6年50m**【自】◎小森彩羽(貝沢) 41秒10【平】東海林遙(湯本) 1分01秒24【背】深澤秀子(沢一) 53秒15▼**6年100m**【自】高橋結(猿橋) 1分47秒10▼**共通**【**50mバ**】◎小林唯華(湯本) 50秒67【100m平】竹澤みさと(湯本) 2分

- 00秒16【200mメドレーリレー】湯本3分30秒60【100mリレー】湯本1分29秒43【200mリレー】湯本3分04秒13

◆男子◆**4年25m**【自】真藤子

- 空(川尻) 22秒41【平】前島友星(川舟) 36秒35【背】高橋翔(沢一) 36秒93▼**4年50m**【自】佐藤太樹(川尻) 50秒16▼**5年50m**【自】◎高橋航太(沢一) 39秒93【平】◎高橋大海(沢一) 52秒76【背】高橋大輝(湯本) 1分05秒92▼**5年100m**【自】佐々木康明(沢一) 1分41秒29▼**6年50m**【自】◎高橋恭(川尻) 38秒59【平】☆◎高橋和也(猿橋) 41秒98【背】小田島海斗(湯本) 57秒92▼**6年100m**【自】◎高橋和也(猿橋) 1分23秒13▼**共通**【**50mバ**】高橋大海(沢一) 51秒19【100m平】◎高橋航太(沢一) 1分49秒28【200mメドレーリレー】沢一小3分16秒97【100mリレー】沢一小1分21秒37【200mリレー】湯本2分55秒96

ソフトボール投げ

高橋恭君全国で11位

8月24日、川尻小学校6年生の高橋恭君(湯川)が町長室を訪れ、

8月29日に神奈川県横浜市の日産スタジアムで行われた第25回全国小学生陸上競技交流大会に出場することを報告しました。

5月31日に北上市の北上陸上競技場で行われた北上地区大会では73m50、7月26日の県大会では72m76と大会新記録での優勝を連発。全国大会での力投の記録は71m30、地区大会、県大会での自身の記録には届きませんでした。堂々の11位に。



県大会優勝メダルと賞状を手に報告する高橋君

沢内ジュニアスポ少

県大会にチャレンジ

8月22日、沢内ジュニアスポーツ少年団が第38回岩手県スポーツ少年団ソフトボール大会に出場しました。

午前6時に沢内第一小学校前で行われた出発式で、主将の小森彩羽さん(貝沢小6年)は「互いに声をかけ合い、仲間を信じ合いがなりたい」と話していました。



県大会に挑戦した沢内ジュニアスポーツ少年団



小森彩羽主将

奥州市の水沢公園野球場で行われた大会では、全国大会出場経験のある強豪、摺沢ブルースターズ(二関市大東町)と対戦。善戦しましたが8-4で敗れ、残念ながら初戦突破はなりません。監督を務めた佐々木保弘さん(太田)は「『志賀来スポ少』として出場した。昨年の試合は完封で負けたが、今回は強豪摺沢から4点取ることができ、チームのレベルアップの手ごたえを感じた。これをバネにさらに精進し、来年も挑戦したい」と話していました。

「渡れそう 今なら行けるは もう危険」

9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われています。

◎運動の重点

1 高齢者の交通事故防止

高齢者の行動や運動能力を理解し、安全行動と思いやり運転を実践しましょう。また参加・体験・実践型の交通安全教育を推進し、交通ルールとマナーの理解を向上させ、安全行動を実践しましょう。

2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

歩行者や自転車利用者は反射材などを活用しましょう。また、夜間などにはライトを早めに点灯しましょう。

3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

全ての座席のシートベルト着用が義務化されました。必ず着用しましょう。また、シートベルトとチャイルドシート着用の必要性和着用の効果を正しく理解しましょう。たとえエアバッグがついていても、シートベルトの代わりには決してなりません。

4 飲酒運転の根絶

今年6月の道路交通法の改正

で、飲酒運転に関する厳罰と行政処分が強化されました。飲酒運転の悪質性・危険性、交通事故の悲惨さを理解し、地域や職場、家庭などで飲酒運転を許さない環境をつくりましょう。

沢内駐在所管内は

死亡事故ゼロ

2200日達成!

沢内駐在所管内の交通死亡事故ゼロ継続日数が、9月4日で2200日を達成しました。

北上地方交通安全協会沢内支会と湯田支会は、薄暮時の交通事故を防ぐ「ライト早め点灯運動」、悲惨な事故の原因となる飲酒運転を撲滅するための「ハンドルキーパー運動」などさまざまな活動を展開しています。



交通死亡事故ゼロ2200日は地道な活動の記録

問い合わせ先／政策推進室

☎ 82-3284

佐々木美代子さん

食の匠に認定

若畑の佐々木美代子さんが平成21年度の岩手県『食の匠』に認定され、9月15日に盛岡市で認定証が交付されました。佐々木さんが作る「山菜の煮しめ」が、西和賀の郷土料理として地域の食文化の中で伝承されてきていることが認められました。

岩手県食の匠の認定制度は、先人の知恵と技により育まれ受け継がれてきた郷土食や豊かな食材を活かした料理を「岩手ならではの食文化」として県内外に発信する



食の匠に認定された佐々木美代子さん

とともに、食に関連する活動を通じた地域活性化をねらいに、郷土食などの技術を伝承できる人を「食の匠」として認定しているもので、佐々木さんは町内で9人目の「食の匠」です。

POSTCARD

0 2 9 - 5 5 1 2

50円切手を貼ってください

和賀郡西和賀町川尻 40-40-71

西和賀町役場湯田庁舎 広報係 行

ふりがな
氏名 _____

住所 -

電話 _____

年齢 / 歳、性別 / 男・女 _____

氏名の記載を
・希望する ・希望しない

オリンピック出場選手に学ぶ 「足が速くなる方法」

8月31日、太田の沢内農業者トレーニングセンターを会場に、町教育委員会と川舟小学校の主催で「トップアスリート派遣指導事業」が行われました。スポーツ選手（アスリート）の講話や実演、指導などを通じ、子どもたちにスポーツの楽しさや運動に取り組むきっかけを感じてもらおうことが目的で、町内の小学生3年生から6年生が集まりました。

講師はバルセロナオリンピックに出場した陸上選手、杉本龍勇さん。杉本さんは「走る」はスポーツの基本。「走る」の基本は「歩く」、「歩く」の基本は日々の「姿勢」を正しくすること」と話し、正しい「気をつけ」の姿勢やつま先歩き、かかと歩きなどで正しい歩き方を指導しました。



「姿勢がよいと勉強も進む」と杉本さん

南極大冒険記を聞く 一小でわくわく講演会



「食べることがいちばんの楽しみ」だったとか

9月3日、沢内第一小学校（藤原哲嗣校長）で「わくわく講演会」が行われました。講師は、南極観測隊への参加経験がある、国保沢内病院の鈴木紀行院長です。

鈴木院長は「南極は、すばらしい」と題して、およそ2年間にわたる南極生活での体験を、多くの写真を交えて紹介しました。

医師として参加した鈴木院長は「実際は若者が多く、ケガはあったが病気はあまりなかったので時間には余裕があった」といい、また「外気温は氷点下50度になることもあり、すぐに凍傷になってしまふ」「花火を打ち上げて遊んだこともある」など、辛いながらも楽しい思い出を語りました。

スクリーンに映るオーロラなどの写真に、児童たちは「きれいな」と声を上げて見入っていました。

西和賀三部作」が完結 高橋日出夫さん「峠路」出版

盛岡市在住の高橋日出夫さんが、先ごろ西和賀への思いを綴った随想『峠路―西和賀懐古』を出版しました。9月4日に出版記念祝賀会が行われ、会場の沢内バーデンには同級生や親類をはじめおよそ60人が集まり、新しい本の出版を祝いました。

高橋さんは大正15年に土畑で生まれ、昭和6年ころに一家で新町に転住。盛岡警察署長などを歴任しています。

平成16年に出版した「夜爪」、19年出版の「藁の家」、そして今回の「峠路」を「西和賀懐古三部作」と位置づける高橋さんは「3冊の随想集は、皆さんの大変なご協力とご教示、先輩の方々が書き残した資料文献に助けられて完成した。西和賀に生まれてよかった。運命に感謝したい」と話していました。



謝辞を述べる高橋さんと随想集「峠路」



リンドウの流通を学ぶ 生産農家が大阪市場視察



オリジナル品種「藍の風」をアピール

9月3日から4日にかけて、町内のリンドウの生産者と花巻農業協同組合など関係団体の担当者など33人が、大阪府の泉大津市場の視察を行いました。この事業は、西和賀産リンドウの市場での取り扱い状況や流通関係者との意見交換を行うため、西和賀農業振興センター（吉田正志理事長）の主催で行われました。

市場に到着した一行は、リンドウの出荷状況や市場（せり）の見学のほか、流通関係者との親睦交流会に参加し、生産側と流通側で活発な意見交換を行いました。

4日の早朝には市場の開始に先立ち、一行に同行した新田副町長が西和賀町の紹介とリンドウの販売促進のためあいさつしました。その中で、今年から本格的に出荷されているオリジナル品種「藍の風」の紹介も行い、積極的な購入をアピールしました。

税務会計課からのお知らせです

《公的年金からの住民税の特別徴収(天引き)制度が始まります》

広報にしわが5月号でこの制度の概要をお知らせしましたが、今回は留意点をいくつかお知らせします。

この制度は、公的年金を受給している4月1日現在で65歳以上の人の年金所得にかかる個人住民税(所得割・均等割)を、公的年金から徴収(『特別徴収』)するものです。

この特別徴収制度の対象者は、町では現在約340人です。

●特別徴収の時期、徴収方法

住民税の年金からの特別徴収は、今年10月年金支給分から始まります。

初年度の今年度は、上半期分(6月(第1期)、8月(第2期))は、特別徴収税額の半分を普通徴収(納付書)により納めていただき、下半期分(10月、12月、2月)は、残り半分の税額を3等分して、それぞれの支給月に特別徴収します。

また、来年度からは、上半期分(4月、6月、8月)は前年度の下半期分と同額の特別徴収税額を3等分して仮徴収します。続いて下半期分(10月、12月、2月)は年税額から上半期分(仮徴収)を差し引いた残りの税額を3等分して特別徴収します。

●特別徴収が中止となる場合は

次のような場合には、公的年金からの特別徴収は中止されます。

- ・他市町村への転出、または死亡した場合
- ・年度途中で公的年金などにかかる

所得割額、均等割額の合計額に変更があった場合

・既に特別徴収により仮徴収された金額が、その年度の税額を上回った場合

・介護保険料が特別徴収されなかった場合など

※年金特徴(引落し)が中止となった場合、残りの税額は、自身で納付書や口座振替で納付してもらおう「普通徴収」に切り替わります。この場合には、町から改めて納税通知書を送付します。

●Q&A

Q 年度途中で年金からの特別徴収が中止されましたが、再開はいつからになりますか？

A 翌年度10月からの再開となります。再開されるまでの間は普通徴収となります。

今月納めていただく税金と納期限

- 国民健康保険税 3期
- 介護保険料 3期
- 後期高齢者医療保険料 3期

※納期限及び口座振替日は
9月30日(水)です。

■問い合わせ先 / 税務会計課

課税・窓口グループ ☎82-32882
収納グループ ☎82-32883

入札執行状況

次のとおり入札を行いました。施工箇所などの詳細については、担当課までお問い合わせください。

工事名は一部省略して記載しています。落札率は、税抜き予定価格と税抜きの請負額から計算しています。また、契約額については税込みの金額を表示しています。

9月1日執行分

番号 / 1 (建設課)
事業名 / 本屋敷栗田線道路災害復旧
場所 / 真名板
内容 / 復旧延長9m大型カゴ枠工
契約者 / 竹沢工務店
契約額 / 255万1,500円
工期 / H21.9.7~11.20
落札率 / 94.9

番号 / 3 (建設課)
事業名 / 除雪機械整備事業
場所 / 川尻
内容 / ローター除雪車1台
契約者 / 岩手いすゞ自動車(株)花北支店
契約額 / 2,365万6,500円
工期 / 議決日から5日以内~H22.2.4
落札率 / 65.8

番号 / 2 (建設課)
事業名 / 下左草2号線配水管移設
場所 / 下左草
内容 / 配水管布設工L=139.8m
契約者 / (有)西和水土木
契約額 / 63万円
工期 / H21.9.7~12.4
落札率 / 83.3

番号 / 4 (建設課)
事業名 / 湯本槻沢線配水管移設設計業務
場所 / 湯本
内容 / 配水管布設工L=200m
契約者 / 新日本設計(株)東北支社
契約額 / 304万5,000円
工期 / H21.9.8~12.4
落札率 / 86.1

ご自由にご記入ください

タイトル

【 】のことについて

趣味で人生豊かに

33

「我が人生

野球と共に・・・」

■西和賀青年野球団

監督 佐藤 秀樹さん(左・大脊)

主将 高橋新太郎さん(右・湯本)



いつから
西和賀青年野球団というチーム自体は昨年発足した若いチームです。

もともとは、岩手県青年野球大会に出場するために旧湯田町から出ていたチームが前身です。18年ほど前から毎年出場しています。第50回大会(平成13年)で全国大会に出場しています。

チームの志を引き継いで、昨年、名前もユニフォームも一新。西和賀という名前では始めて全国大会に出場しました。

「どんなチームですか
もともとナイターリーグな

どでやっていったメンバーで「全国に行こう」と声をかけて作ったチームです。ふだんはお互いに別々のチームでプレーしていることや、35歳から18歳と年齢幅も広いことから、この野球チームを通じて、ともに頑張ることで交流を深めることができ、ひいては青年大会の主旨でもある「友愛と共励」の精神につながっています。

勝ち負けも大事ですが、「自分づくり」、「仲間づくり」、「地域づくり」を基本に、地域から新しい希望をつくり出す「創造集団」にしていきたいです。

西和賀青年野球団 チームメンバー

氏名	住所
大石 大	新町
鎌田 拓磨	川尻
佐々木 貴宏	湯本
菊地 春次	上野々
高橋 弦	湯田
駒ヶ嶺 智裕	耳取
高橋 智之	湯之沢
高橋 拓也	槻沢
斉藤 仁	川尻
高橋 新太郎	湯本郷
内記 和人	湯本
工藤 正道	耳取
小田島 利政	湯本
石川 龍也	耳取
深沢 将平	耳取
駒込 賢治	飯飯
佐藤 秀樹	大脊
高橋 章太郎	川尻



新しいユニフォームで気分も一新

「どんな大会に出場していますか
岩手県青年大会です。チームとしての最高成績は昨年度の県大会優勝です。その後の全国大会では、初戦で前年度優勝の宮崎と対戦して5-2で敗れました。

第58回大会の今年は、9月9日滝沢総合公園野球場(滝沢村)で行われた決勝戦で、遠野市青年団体協議会(遠野市)と対戦、延長戦の末惜敗し、準優勝で全国大会出場を惜しくも逃しました。

「今後の目標は

もちろん全国制覇です。それに向け、日々の練習に励み、チームの結束力を高めていきたい。実力を全国大会でも遺憾なく発揮し、ふるさと西和賀の名を全国に向け大きく発信し、地域活性化の一翼を担えればと思います。

共にあゆんだ道のり

北村

新吉さん(73歳)

成子さん(65歳)

貝沢



営林署での仕事をしてきた新吉さんと、家業の農業を一手に引き受けてきた成子さんは昭和37年に結婚。今年で47年目です。

新吉さん……自宅は農家でしたが営林署での仕事を長くやってきました。農業は妻に任せきりでがんばってもらいました。今まで苦勞をかけてきたけれど、これからはなんとか二人で長生きしたいですね。

成子さん……なにもわからないまま夫にあまえてきました。このごろは孫が来るのが楽しみです。夫とは、これからも仲良く長生きしたいと思います。

文化財を訪ねて

33

八幡館跡 = 太田 =



(西和賀町指定史跡)

※指定場所は写真の建物の周辺一帯を含みます

太田八幡宮と浄円寺西裏手の丘陵部が八幡館跡です。

館跡は八幡山とも言われ、その高さは約50メートル、東西約220メートル、南北は最長約120メートル。主要部は主郭と副郭の東西2郭からなり、これらに段差の大きい平坦な腰郭を数段つくり、その全体を帯郭で取り囲む構造になっています。その攻め込みにくい構造から、館が盛んに活用されたのは戦国時代と推定されます。

領主は不明ですが、この太田を中心に中世から近世にかけて領有していたのが太田氏であることから、八幡館の館主も太田氏であると考えられています。

行政区紹介 ①

新 町

お話を聞きました：
行政区長 佐藤 政信さん

一世帯数と人口を教えてください。

世帯数は143世帯、人口は445人です。(8月末)

行政区の範囲は

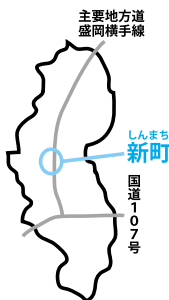
新町は第1地割から第21地割まであります。北は沢内第一小学校のあたりから、南は田代地区までです。

かつて「新町村」という村だったころ、多くの地名がありました。その地名ごとに地割を振ったのが、現在の21の地割になっています。

新町地区の見どころは

「新町歴史のまち」をキャッチフレーズに、地域づくりに取り組んでいます。今年には町の「創意と工夫のまちづくり事業」の助成を受けて、地域に眠る「お宝」マップの大型看板を設置しました。

新町はもともとあった町ではなく、行商人などが馬を乗り換える「駅」としての機能がこの地に必要とされたために、人為的に作られた町といわれています。そのため中心部には代官所が設置され、町の両端には2つの神社（稲荷神社・神明神社）が置かれました。



今年設置された「新町歴史のまちお宝マップ」

現在も2つの神社では、春の田植えが終わった頃の祭（神明稲穂神社）と、収穫の前に豊作感謝祭（稲荷神社）を行っていますが、駅の町時代の名残りですね。

おすすめの一品 ②

ばあばの佃煮

～20年度地域特産品加工コンクール出品作品～

■紹介者 石川 アイさん (若畑持より会)

【材料】

[A] 塩蔵ワラビ600g 干シイタケ50g 早煮コンブ50g ザラメ100g 煎りゴマ少々

[B] 干イカ50g しょうゆ60cc みりん少々 酒少々 赤トウガラシ小1本

【作り方】

- ①水400ccと[B]の調味料をなべに入れ、沸騰させてだし汁を作ります
- ②塩蔵ワラビは塩抜きをして3cm程度に切ります
- ③シイタケ、コンブを3cm程度に切ります
- ④ワラビ、シイタケ、コンブを①のだし汁に入れてやわらかくなるまで煮ます
- ⑤煮あがった材料を取り出し、残った汁にザラメを入れて煮込みます
- ⑥汁があめ状になってきたら火をとめ、材料を戻してからめ、最後に煎りゴマをふってできあがりです



塩蔵ワラビを使った料理。懐かしい味です

人は何のために生まれてくるのか？

身障者に教えられたいこと

明け方早く、目が覚めるとラジオを聴くことが多い。この間「身障者に教えられること」と題して石川県の養護学校教諭山元加津子先生のお話を聞いた。

ある日、加津子先生こと「かつちゃん」は、「人は何のために生まれてくるのか？」と切な人もみんな大切だから生まれてきたんだ、必要だから生まれてきたんだ。」と先生はいつも言う。う？あのこと教えてほしいんだけど：「という質問を受ける。

さらに、「どうしても知りたいんだ。みんなどんな人も助け合っているから：なんていう一般的な答えじゃ、今の僕には納得できないんだよ。僕に会ったこと先生が変われたなんて答えてもダメだよ。僕は聞いても聞きたいんだ。誰が本当に必要なの？たと

西和賀春秋

町長 高橋 繁

ええ目も見えず、耳も聞こえず、さわられても感ぜず、そして考えることもできない、動くこともできない、外とのつながりが何もなく生まれてきた人も？何人もの人を殺してしまつたような人も？みんなみな必要なの？本当に何のために人は生まれるのか？」

この子は病室で寝たきりでいる子である。「かつちゃん」は困って答えを宿題にして持ち帰る。友人の雪絵ちゃんから聴くと「どんな障害のある親子でも、立場を逆にして考えると、誰だって愛する人がいるし、誰かに絶対愛されているよ。愛して愛されることそれが答えのように思ったの。」という答えを聴いて「かつちゃん」は納得する。なぜか、その日1日中、世の中が明るく思えてならなかった。



さんのご理解とご協力が何よりも不可欠です。

このような観点から、毎年10月を「土地月間」、10月1日を「土地の日」と定め、普及・啓発活動の充実を図っています。この機会に、豊かで安心できる住みよい社会を築いていくために、皆さんもぜひ一度土地の有効利用について考えてみませんか。

【大規模な土地取引は届出を】

1ヘクタール以上の土地を売買・交換しようとするときは、土地の権利を取得した人が契約（予約を含む）を締結した日から2週間以内に、町へ届出をしなければなりません。

土地取引をした後に届出をしなかったり、虚偽の届出をすると、6ヶ月以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられます。

問合先／政策推進室 ☎ 82-3284

そのほか

10月1日から「公証週間」

盛岡公証人会では、次のとおり無料公証相談会を行います。電話での相談も受け付けます。

日時／10月1日（木）～7日（水）9:30～16:00

場所／盛岡公証人合同役場、宮古公証役場、一関公証役場、花巻公証役場

相談内容／遺言、相続、協議離婚にともなう慰謝料・養育費、金銭・土地の賃借など

問合先／花巻公証役場（花巻商工会議所会館内） ☎ 0198-23-2002

女性と親子のなんでも相談所

花巻人権擁護委員協議会では、女性と子どもの人権を守る

ための啓発活動の一環として「女性と親子のなんでも相談所」を開設します。

人権擁護委員、子ども人権委員が、女性や子どもの悩みごとや心配ごとに関してなんでも相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日時／10月3日（土）10:00～15:00

会場／江釣子ショッピングセンターパル（北上市）

問合先／盛岡地方法務局花巻支局 ☎ 0198-24-8311

オータムジャンボ宝くじ発売

9月28日から、平成21年度オータムジャンボ宝くじが発売されます。オータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて2億円。また4等10万円が1万3千本、5等1,000円が390万本など当たり実感のある少額賞金も豊富です。

この宝くじの収益金は、明るい街づくりや環境対策、高齢化対策といった地域住民の福祉向上などに使われます。

お求めはお近くの販売所、または通信販売で買うこともできます。

※昨年のオータムジャンボ宝くじ（第547回全国自治宝くじ）の時効は10月26日（月）です。今一度ご確認ください。

発売期間／9月28日（月）～10月16日（金）※売切れ次第販売終了

抽選日／10月23日（金）

問合先／財団法人岩手県市町村振興協会事務局 ☎ 019-651-3461

戸籍の窓

（敬称略）

8月16日～9月14日受付分

※掲載を希望しない事も出来ます。届け出の際にお申し付けください。



ご誕生おめでとうございます

高橋 来瑠（らいる）・男・弦・湯田

廣瀬 結菜（ゆづな）・女・典雄・貝沢



お悔やみ申し上げます

高橋 静穂（しずほ）・70・8月17日・弁天

高橋 正文（しんぶん）・72・8月20日・巢郷

宇都宮儀左衛門（ぎさゑもん）・72・8月21日・左草

猿橋 一男（かずお）・89・8月28日・猿橋

田中 助衛門（すけゑもん）・89・9月1日・貝沢

高橋 三次郎（さんじろ）・82・9月10日・野々宿

高橋 文治（ぶんぢ）・87・9月13日・小繫沢

住民の動き

（8月末現在）

項目	実数	前月との比較
転入	13	+11
転出	10	+7
出生	1	-1
死亡	9	-3
人口	7,067	-5
男	3,303	-7
女	3,764	+2
世帯数	2,493	-3

交通事故の状況

（8月分）

	物損	負傷	人身	死亡	飲酒
実数	12	0	0	0	0
累計	(82)	(12)	(6)	(0)	(1)

（ ）は1月からの累計

火災・救急の状況

（8月分）

■火災

区分	火災出場件数	損害額
件数	0件 (4件)	0円 (18,031千円)

■救急

区分	救急出場件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	2件 (9件)	14件 (107件)	14件 (83件)	30件 (199件)
搬送人員	2人 (12人)	14人 (106人)	14人 (84人)	30人 (202人)

（ ）は1月からの累計



お知らせ

役場から

広報にしわが編集委員を募集

広報にしわがの発行は、編集委員会を設けての合議制で行っています。現委員の任期満了に伴い、次のとおり広報編集委員を募集します。

募集数／4人

任期／平成21年11月1日から2年間

職務の内容／月2回の編集会議（平日の日中）の出席、そのほか広報発行に必要な会議への出席など

応募条件／①会議に出席できる人②20歳以上の健康な人③男女は問いません

申込期限／10月9日（金）

その他／①年齢や職業、地区などを考慮して選考します②編集会議は基本的に湯田庁舎で行います

申込・問合せ先／総務課 ☎ 82-3281

役場臨時職員を募集

町は、緊急雇用対策事業として西和賀の物産・観光情報発信事業に従事する臨時職員1人（営業職）を募集します。具体的な業務内容などの詳細は観光商工課にお問い合わせください。

対象者／町内に居住する失業者

業務内容／インターネットによる情報発信業務。町内外での宣伝広告活動業務

応募方法／ハローワーク北上、西和賀町無料職業紹介所で交付する紹介状と履歴書を役場総務課に提出

応募期限／平成21年10月6日（火）午後5時

問合せ先／総務課 ☎ 82-3281

（具体的な業務内容）観光商工課 ☎ 82-3290

除雪作業員を募集します

町では、次のとおり本年度の除雪作業員を募集します。

作業内容／除雪機械の運転、除雪作業時の車両誘導など

従事期間／12月中旬から来年3月中旬まで（予定）

応募書類／申込書（建設課で配布）、履歴書、自動車運転免許証の写しなど、健康診断書（集団検診結果表の写しも可）

※詳細は申込み前に確認してください

応募資格／昭和19年4月2日以降生まれ（今年度で65歳まで）で健康に自信のある人

申込締切／10月9日（金）

問合せ先／建設課 ☎ 82-3288

「男女共同参画プラン」委員を公募

町教育委員会では、「男女共同参画プラン（仮称）」の策定に向け協議、検討を行うための委員を公募します。内容を検討する過程では3回程度の会議を開き、その中で多くの住民の考えや意見を求めるためにアンケートを行うなどプラン策定に向け活動していく予定です。

募集人数／3人程度

応募資格／町内に在住または勤務している人

応募方法／住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業、応募の動機や男女共同参画に関する意見などを、税務会計課・町民課窓口で配布する申込用紙または任意の用紙に記入し、郵送、電子メール、ファクシミリで送信または持参

応募期限／10月5日（月）

申込・問合せ先／生涯学習課 ☎ 82-2045 FAX82-2883 電子メールアドレス syougai gakusyu@town.nishiwaga.lg.jp

生活支援ハウス入居者を募集

町では、生活支援ハウス「悠々館」「かたくりの園」の入居者を募集します。

対象／おおむね65歳以上で、1人暮らしや高齢者夫婦世帯などのため、独立して生活するために不安があると認められる人

申込締切／10月14日（水）

申込・問合せ先／保健福祉課 ☎ 85-3412、地域包括支援センター ☎ 85-3137、悠々館 ☎ 84-2161

育樹祭ボランティア参加者募集

今年の北上・和賀地区育樹祭が西和賀町で行われます。この育樹祭は、自然愛護少年団など青少年教育の場としての森林の活用促進を図るとともに、森林づくり運動推進のための普及啓発を目的として行われています。

これにともない、町ではボランティアでの参加者を募集しています。どなたでも参加できます。この機会に育樹祭に参加してみませんか。

日時／10月14日（水）午前10時～正午

会場／西和賀町大野地内（志賀来周辺・開会式は志賀来野外ステージ）

その他／雨具、長靴などをご持参ください

問合せ先／農林課 ☎ 85-3415

大規模な土地取引は届出を

土地は、住民のための限られた貴重な資源です。将来の子供たちのため、明日の豊かな暮らしのためにも土地の有効利用が大切です。

土地の有効利用の実現には、国や県、町が出来る限りの取り組みを行うことはもちろんですが、土地政策に対する住民の皆

西和賀 橋物語

九



ゆもとおおはし 湯本大橋 (間木野・湯本) 間木野方面から湯本方面に向け撮影

ゆもとおおはし 湯本大橋 (間木野・湯本)

主要地方道盛岡横手線で和賀川に架かる、間木野地区と湯本地区をつなぐ橋です。

昭和54年11月竣工。幅員およそ11.5メートル、延長およそ99メートル。利用者の声：：小田島輝子さん（間木野）

わが家は湯本大橋ができ、湯田バイパスが開通して交通の便もよくなり、湯本から間木野に移ったと聞きます。

「橋は冬に縮む」といいますが、橋の近くに住んでいると実際に橋が縮む音が聞こえますね。

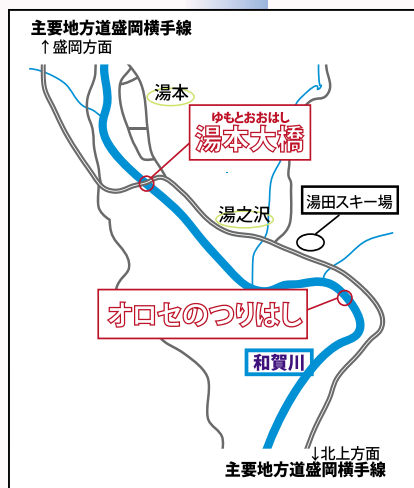


オロセのつりはし (間木野・湯之沢) (湯之沢方面から焼地台公園に向け撮影)

オロセのつりはし (間木野・湯之沢)

和賀川に架かる、湯之沢地区と間木野地区・焼地台公園をつなぐ橋です。平成10年11月竣工。幅員およそ1.5メートル、延長およそ83メートル。

積雪のため冬期間は渡ることはできませんが、夏場の休日には対岸の焼地台公園との連絡橋として、また橋上からの景色は素晴らしく、多くの観光客で賑わっています。



てにをは

まもなく本格的な稲刈りの時期を迎える。いつもの年なら、たとえ豊作貧乏と言われようと、重い稲穂を手は何ともいえぬ満足感を覚えるのだが、今年は少し違う。

梅雨明けが宣言されぬまま夏を迎え、雨が多く日照不足と言われ、夏野菜の高騰がマスコミをにぎわした。

西和賀も暑い夏らしい日は十指にも届かずそのまま秋を迎え、さわやかな秋晴れを期待していたがそれもかなわず、時雨模様の日が続き農家はやきもきさせられている。

多くの国民が政権交代を選択したが、期待の反面一抹の不安も抱いているようである。新政権がスタートしたばかりであるが、出来るだけ早く国民に明確な新しい方向を示してもらいたいものである。

抜けるような青空を期待しながら政治の動きからも目が離せない昨今である。

広報編集委員 高橋 明

沢内第一小学校の「わくわく講演会」で、沢内病院鈴木院長の南極のお話を聞きました。数々の写真に児童たちも歓声を上げて見入っていました。が、(ちよつと表に出せな)い)こぼれ話や貴重な写真、私もかなり楽しませていただきました。

総務課広報係 佐々木 真